

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

平成30年度 柳津町立会津柳津学園中学校

学校だより

平成30年4月20日(金)発行 第 3 号 発行責任者:高橋 弘悦

授業が本格化しました

平成30年度の学習指導の方針について

年度初めの諸行事が一段落し、ようやく授業が本格化しました。緊張感もあり、よい雰囲気のもとで授業が進められています。

「新しい学校では、どのように授業が進められるのだろう…」と、期待少々、不安が少々と言ったところかと思います。新年度でもありますので、学習指導の方針をお知らせします。



持てる力を100%引き出す

指導方法工夫改善等の充実で…

◇ユニバーサルデザインの考えを取り入れた授業で、生徒の特性や課題に応じたきめ細かな指導を行います。

最近建築の分野で、どのような人にも使いやすい施設設備が設けられるようになってきました。こうしたデザインをユニバーサルデザインと称しているようです。授業のユニバーサルデザイン化は、この考え方を教育の分野に活かしたもので、どのような特性を持った生徒にも対応できる授業のことをいいます。

◇「教えて考えさせる授業」の実践により、よりわかりやすく、思考力を高める指導を行います。

最近の教育界の流れは、知識偏重ではなく「思考力、判断力、表現力」を重視する方向に流れています。でも、基本的な知識は欠くことができません。そこで、本校では「教えること」と「考えること」を明確にもって授業を進めていきます。

学習支援の徹底で…

◇加配により、授業におけるつまづきを防ぐ「学習支援教員」を配置します。

本年度統合直後ということで、職員定数が通常より多く配置していただくことができま

した。このことを活かし、T Tなどの学習支援が適切に行われるようにしました。

学習を支える諸条件の改善・充実の推進で…

◇生徒の学習が充実したものとなるように、板書、ノート指導等におけるユニバーサルデザイン化を進めます。(ICT機器活用を含む)

書いて理解することが得意な子、図で見て理解することが得意な子…。生徒の特性はさまざまです。これらに対処するため、学校ではどのような特性を持った生徒にも対応できる方法を追求していきます。幸い、柳津町はタブレットP Cが利用できる環境にありますので、その特性を最大限に活かしていきます。



◇授業への参加意欲を高める規律のあり方等について徹底します。

間もなくご家庭にも柳津町教育研究会で作成した9年間を見通した学び方の指針「赤べこプラン」をお届けできると思います。ここには、小学校一年生から9年間を通して身につけさせたい「学び方」が示されています。これを利用し、子どもたちの参加意欲を高める授業規律を確立していきます。

学校を楽しむ

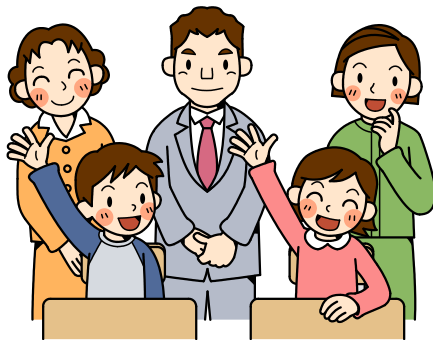
文科省、県教委等から多くの要請があり、学校ではさまざまなことに取り組まなければならない状況にあります。ただ、ムリをしたり、させたりすることは必ずしもよい結果にはならないと考えます。

平成30年度は、前述したことを実現するために、まずは「学校を楽しむこと」を基本スタンスとしたいと思います。「楽」するのではなく、自分の成長を実感し、その結果として「楽しい」と感じる学校を目指します。よろしくお願いします。

明日はお世話になります

明日4月21日、平成30年度第1回保護者会を開催いたします。全体会では平成30年度の学校経営方針、その後各学年の保護者会で学年経営方針をご説明いたします。

集金計画や学校の日程等もお知らせいたしますので、お忙しいとは存じますがご参加よろしくお願いいたします。



《日 程》

- | | |
|-------------|---------|
| 13:25～14:15 | 授業参観 |
| 14:30～15:00 | 保護者会全体会 |
| 15:40～ | 学年保護者会 |

生徒は弁当持参となります。よろしくご協力お願いいたします。